

おもしろ教室だよ!

令和8年3月発行
No.165
三川少年少女
発明クラブ事務局

親子参加

～慶應義塾大学先端研協力～



最強生物「クマムシ」をつかまえよう! in 鶴岡サイエンスパーク



1月24日(土)は鶴岡サイエンスパークを訪問し、慶應義塾大学先端生命科学研究所のご協力により最先端のバイオ体験を行いました。13名のクラブ員とお家の方が参加し、乾燥しても、高温でも、宇宙空間でも生存できる最強生物「クマムシ」を、顕微鏡で探してみました。一生けんめい生きているクマムシはとってもかわいかったですね。研究者さんの中には三川町出身・在住の方もいて、身近なところで町内のセンパイが活躍していることも分かりました。

また、鶴岡サイエンスパークの中も見学させていただき、三川町のすぐ近くに全国からたくさんの企業が事務所を構え、最先端の研究や事業を行っていることがわかりました。

創作ドミノだおし 1/31(土) 2/7(土)



今年度の最終活動は、4つのチームを作って「創作ドミノだおし」に挑戦です。ドミノを並べるだけではなく、ちょっと高度な仕掛けにも取り組むため、「ピタゴラスイッチ」のDVDを参考にしてアイデアを出し合いました。それぞれが思うひねりのあるピタゴラ装置は、実現するのがなかなか難しい! 何度も何度も何度も失敗して、少しずつ改善して、うまくいったり、次はうまくいかなかったり…。あきらめずに何回でもやり直す気持ちでトライすることも体験して学びました。

制作したドミノだおしは、閉講式の時にお家の方々の前で動画による成果発表をするための撮影を行いました。また、それぞれの感想発表の撮影では、カメラの前に立つと緊張している様子の人もいましたが、みなさん立派にお話することができました。



令和7年度閉講式



2月26日(木)午後6時30分からテオトルの多目的ホールで今年度の閉講式を行い、21人のクラブ員とお家の方が参加してくれました。いつもと違う雰囲気、少し緊張した顔のクラブ員のみなさんでしたが、表彰式では一人ひとりに発明奨励賞と金メダルが授与され、たくさんの記念品も手渡されると笑顔も見ることができました。また、6年生には卒業記念品、皆勤賞2名にも記念品を贈呈しました。

次に今年度の活動記録をまとめたビデオ鑑賞も行い、一年間の活動の成果を振り返りました。さまざまな体験を通して、科学のおもしろさやモノづくりのおもしろさにふれ、大きく成長したことをお家の方にも感じてもらうことができたと思います。

たくさんの人の前でドキドキしたりワクワクしたり、このような経験も日頃はなかなかできないことです。これからも何事にも積極的に挑戦し続けてください。一年間ありがとうございました！



令和8年度のクラブ員募集について

重要

**継続申込み・クラブ員の兄弟の新規入会は
4月7日(火)までにお知らせください！**

一般児童の入会募集は4月8日(水)から各小学校を通して行います。

- ★対象:町内の小学4~6年生(クラブ員の兄弟は3年生も可)
- ★定員:18名(定員に満たない場合は3年生に追加募集)
- ※不明な点は遠慮なくお知らせください。

現在9名の方が継続申込みを
されています！